



4/6

## 令和5年 沖縄市表彰式典・祝賀会

本市の政治、経済、文化、社会その他各般にわたって市政振興に寄与し、広く市民の模範と認められる行為があった方々を表彰する「令和5年沖縄市表彰式典・祝賀会」が、市民会館中ホールで開催されました。

一般表彰の個人10名、5団体、功労表彰の個人2名に、桑江市長から表彰状と花束が手渡されました。今回は、4年ぶりに祝賀会を開催しました。会場に訪れた家族や友人、職場の仲間などから祝福の拍手が送られました。



### 被表彰者(敬称略・順不同)

#### 一般表彰(団体)

- 公益のため私財の寄附  
株式会社 仲本工業、中部興産 株式会社  
有限会社 明城建設
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止品の寄贈  
株式会社 リスモプラン、東亜貿易 株式会社

#### 功労表彰(個人)

- 市議会議員として市政発展に貢献  
高江洲 義八 諸見里 宏美

#### 一般表彰(個人)

- 沖縄商工会議所議員として産業経済土木関係の振興発展に貢献  
内間 秀太郎 島袋 永伸
- 母子保健推進員として社会福祉の向上に貢献  
登川 香代子
- クリーン指導員として住民福祉の向上に貢献  
高江洲 みどり
- 学校医として地域医療、保健、福祉活動に貢献  
仲井間 憲英
- 本市芸能文化の発展及び後進の育成指導に貢献  
上地 安英 照屋 正子 新屋 のり子 平良 律司子
- 赤十字奉仕団員として社会福祉の向上に貢献  
仲宗根 春子

3/7

## 知名御多出横がベストコンセプト賞受賞

有限会社知名御多出横(ちなオーディオ)の知名亜美子代表取締役社長等が市役所を訪れ、2月15~17日に東京ビックサイトで行われた第95回東京インターナショナル・ギフト・ショーにて、LIFE×DESIGNアワードの「ベストコンセプト賞」を受賞したことを桑江市長に報告しました。

受賞商品「TINA AUDIO」は、商品のコンセプトが魅力的で心をつつ商品として選出され、音の良さや構造などが評価されました。1975年に創業し、家族経営で製造から販売まで行っており、沖縄市の産業まつりや工芸フェアにも出展されています。



3/13 20年連続全国選抜出場!コザ高空手部

コザ高等学校空手部が市役所を訪れ、福岡市で行われる第42回全国選抜高等学校空手道大会に出場することを、平田副市長に報告しました。県新人大会では、女子団体形で初優勝、男子団体形は準優勝に輝き、見事20年連続の全国選抜出場を決めました。

〈全国大会出場者〉【2年生】屋良駿綺・内間心彩・奥間有・渡嘉敷采巴・上原彩楓  
【1年生】高宮城一颯(敬称略)



3/20 剛柔流空手・上間兄弟揃って最優秀賞!

沖縄空手道剛柔流誠武会総本部道場所属の上間叶翔さん(高原小5年)と、上間叶希さん(同3年)が市役所を訪れ、2023沖縄伝統空手道古武道少年少女全国大会において、それぞれ個人の部で最優秀賞に輝いたことを桑江市長に報告しました。

叶翔さんは「3年ぶりの大会で緊張したが、両親からの応援の言葉に勇気が出て、最優秀賞が取れた」と話しました。



3/27 中城湾港新港地区で不発弾の爆破処理

中城湾港(新港地区)の浚渫工事の磁気探査で発見された不発弾の水中爆破処理が行われました。

爆破の処理にあたり、沖縄市・うるま市不発弾処理現地対策本部が設置され、不発弾処理現場より半径3キロ以内は同海域内への立ち入り制限が行われました。海上自衛隊の不発弾処理班によって204発の不発弾の水中爆破処理が無事に行われました。



3/28 みんなの道路を美しく快適に

身近な公共空間である道路の清掃活動に関する意見交換を行い、地域美化活動の推進とボランティア団体の増加に繋げることを目的に「道路愛護団体意見交換会」が市役所で開催されました。

市内59団体中41団体が参加し、外来植物と除草の困りごとや対策の共有、活動の現状など活発な意見交換が行われ、参加者は「地域の精神的な活動を知ることができ、有意義な意見交換ができた」と話しました。



3/28~31 伝統継承!知花花織研修成果展

令和4年度「後継者育成事業 知花花織研修成果展」が市役所で開催されました。

昨年7月から3月までの研修を終えた第25期生の玉那覇おかりさんら3人が、展示された研修成果作品のデザイン図案や色について紹介を行い、研修修了書が授与されました。研修生は「基礎を学び、協会へ還元出来るように頑張りたい」と話しました。



4/3~7 市役所に新たな力 新採用職員研修

令和5年度辞令交付式が行われ、桑江市長から新採用職員58人に採用辞令が交付されました。

新採用職員研修では、市の歴史や文化、公務員倫理を学び、アリーナ施設、潮乃森(東部海浜)の見学などを通して、さまざまな角度から市の現状や魅力を再認識しました。最終日に行われたまちづくりのグループワークでは、学んだことを生かし、具体的な市観光プランを発表しました。



特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おでかけカレンダー

おしらせ



3/15

### FIBAエコカップで脱炭素社会を推進

「ゼロカーボンシティ」を目標に掲げる市では『FIBAバスケットボールワールドカップ2023』開催に伴い、ワールドカップデザインのエコカップ4万個を製作。琉球ゴールデンキングスホーム戦「Enjoy Okinawa City Day」で販売したソフトドリンクに使用され、カップを片手に大勢の観客が試合を楽しみました。

ボランティアスタッフと観客の協力により分別された使用済みカップは、琉球管理産業株式会社にて粉碎、堆肥処理が行われ、堆肥となった土を市内小学校花壇に使用するなど『ごみ育』や『食育』に活用される予定です。



3/25

### エイサー会館5周年祭

エイサーの歴史・文化を集結したエイサー会館(コザ・ミュージックタウン内)が、開館から5周年を迎えました。

「エイサー大学2022」として、沖縄県立芸術大学文化芸術研究所教授の久万田晋氏による「2階ガイドツアー」、沖縄市池原青年会地謡の仲里祐太氏と沖縄民謡歌者の松田一利氏による「地謡のお話」が開催され、市内外から多くの方が参加しました。

また、沖縄市エイサーキャラクターのエイ坊たち、池原子ども会、胡屋青年会、園田青年会によるエイサー演舞が披露され、会場は熱気に包まれました。



3/25~26

### 沖縄市長杯高等学校バスケットボールおきなわカップ

競技力向上などを目的に、県外や台湾の強豪チームを招聘し「第19回沖縄市長杯高等学校バスケットボールおきなわカップ2023第1回琉球ダイハツカップ」が市体育館で開催されました。

福岡第一高等学校(福岡)、金沢高等学校(石川)、サンロッカーズ渋谷U18(東京)、南山高級中學(台湾)、美来工科高等学校、コザ高等学校が参加し、福岡第一高等学校が優勝、美来工科高等学校が準優勝となりました。美来工科高等学校の山城颯選手が個人敢闘賞、コザ高等学校の比嘉琉翔選手がスリーポイントコンテスト1位を受賞しました。



4/5

### 音や光など刺激を気にせず観戦を

国連が定める「世界自閉症啓発デー(4/2)」と、厚生労働省が定める「発達障害啓発週間(4/2~8)」に合わせ、沖縄アリーナで開催の琉球ゴールデンキングスホームゲームで自閉症・発達障害の啓発イベントが行われました。

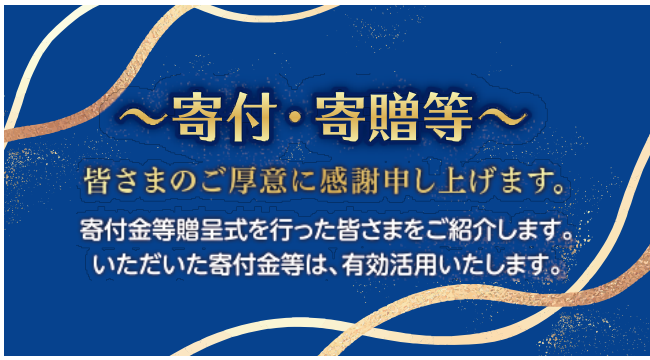
イベントではキングス選手による自閉症啓発のビデオメッセージの上映や啓発ブース、癒しのシンボルカラー「ブルー」で沖縄アリーナをライトアップ、音や光の刺激を最小限に抑えたセンサリールームが仮設置されました。

センサリールームは、施設内にある既存のスイートルームを活用。室内のスピーカー音量を抑えたり、ブラインドやライトで明るさを調整できるほか、防音用のイヤーマフや加重ブランケットを用意し、2組の家族らが招待されました。

利用者は「このような機会が増えることで、体験できる幅が広がります」と初めての試合観戦を楽しみました。

沖縄アリーナ株式会社では、今後も誰もが安心して試合観戦ができる取り組みを続けたいとしています。





**3/10** 特定非営利活動法人日本移植支援協会 (高橋 和子 理事長)  
市内の小中学校と市教育委員会へ 絵本「大きな木」64冊



**3/14** 高原自治会(自治会長 仲地 清)  
市内の幼稚園・小中学校と教育機関へ 「高原字誌」55冊



**3/27** 太田建設株式会社(代表取締役社長 太田 秀吉)  
市内の小中学校へ 作品集「童話の花束」300冊



**3/8** 沖縄市建築士事務所会(会長 比嘉 弘二)  
子どもの居場所支援団体等へ 寄付金10万円



**3/10** 沖縄バスケットボール株式会社(代表取締役社長 白木 享)  
市内の小学3年生へ  
琉球ゴールデンキングス ドリームスタディドリル約1600冊



**3/17** 株式会社リスモプラン(代表取締役 田崎 博剛)  
東亜貿易株式会社(代表取締役 上原 大幸)  
ライフセンス(営業部長 具志堅 守)  
市内の小中学校へ 消毒・除菌用薬用ハンドジェル 7,560本



**3/29** 株式会社みやす総合プロジェクト(代表取締役 宮平 松憲)  
沖縄市社会福祉協議会へ 寄付金10万円



**3/4~26** 花に包まれる動物園が  
戻ってきた

35,000株以上の花に包まれる「沖縄こどもの国花まつり」が3年ぶりに開催されました。花まつり期間中は会場内に「小さなお花屋さん」がオープンし、自宅用に色とりどりの花を購入する家族連れでにぎわいました。たくさんの花に彩られた会場は魔法にかかったような世界観が広がり、訪れた人はそれぞれの花時間を楽しみました。



特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おでかけカレンダー

おしらせ